

# Hong Kong International Tea Fair

## 別添資料

### バイヤー用アンケート

#### ■ アンケート回答日

回答	件数	構成比
2015/8/13	68	39.8%
2015/8/14	52	30.4%
2015/8/15	51	29.8%
計	171	100.0%

特定非営利活動法人日本茶インストラクター協会

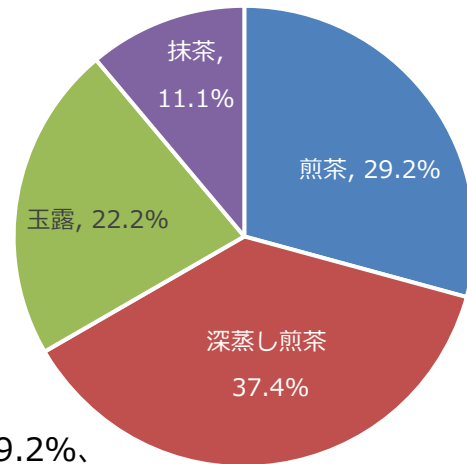
## バイヤー用アンケート

### 茶種

#### ■ 試飲茶種

回答	件数	構成比
煎茶	50	29.2%
深蒸し煎茶	64	37.4%
玉露	38	22.2%
抹茶	19	11.1%
計	171	100.0%

fig.試飲茶種



・「深蒸し煎茶」が最も多くて37.4%、次いで「煎茶」29.2%、「玉露」22.2%、「抹茶」11.1%となっている。

## バイヤー用アンケート

### 国籍

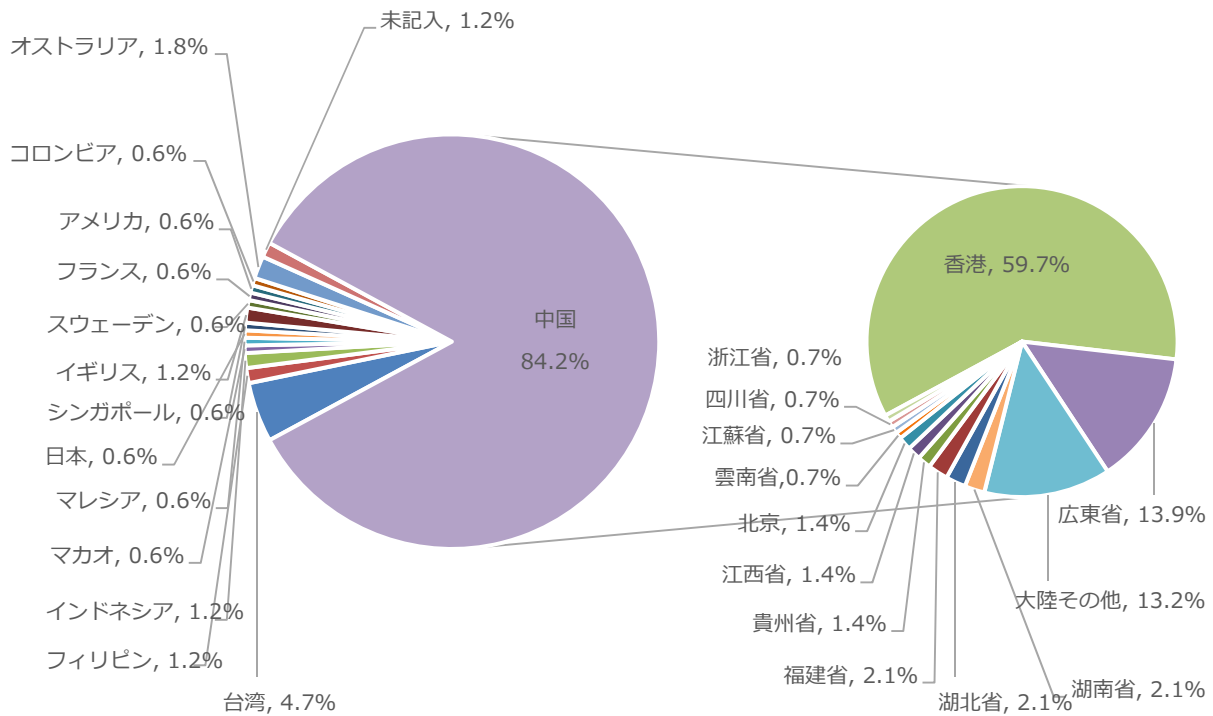
#### ■ 国籍

回答	件数	構成比
アジア	中国	144 84.2%
	台湾	8 4.7%
	フィリピン	2 1.2%
	インドネシア	2 1.2%
	マカオ	1 0.6%
	マレーシア	1 0.6%
	日本	1 0.6%
	シンガポール	1 0.6%
	ヨーロッパ	イギリス
スウェーデン		1 0.6%
フランス		1 0.6%
アメリカ	アメリカ	1 0.6%
	コロンビア	1 0.6%
オセアニア	オーストラリア	3 1.8%
	未記入	2 1.2%
計	171	100.0%

#### ■ 中国籍 内訳

回答	件数	構成比
香港	86	59.7%
広東省	20	13.9%
大陸その他	19	13.2%
湖南省	3	2.1%
湖北省	3	2.1%
福建省	3	2.1%
貴州省	2	1.4%
江西省	2	1.4%
北京	2	1.4%
雲南省	1	0.7%
江蘇省	1	0.7%
四川省	1	0.7%
浙江省	1	0.7%
計	144	100.0%

fig.国籍



- ・国籍は14か国に上る。
- ・アジア国籍が多く、中でも中国籍が84.2%を占める。
- ・アジア以外では、イギリス、オーストラリアが多くなっている。
- ・中国籍の内訳では、香港が59.7%で最も多くなっている。

⇒中国籍、中でも香港籍の回答者が多いが、14か国もの多様な国籍がみられる。

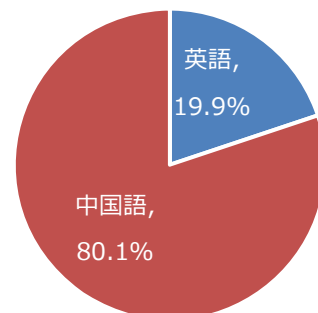
## バイヤー用アンケート

### 言語

#### ■ アンケート言語

回答	件数	構成比
英語	34	19.9%
中国語	137	80.1%
計	171	100.0%

fig.アンケート言語



- ・中国語版での回答者が80.1%、英語版での回答者が19.9%で、中国語版の回答者が多くなっている。

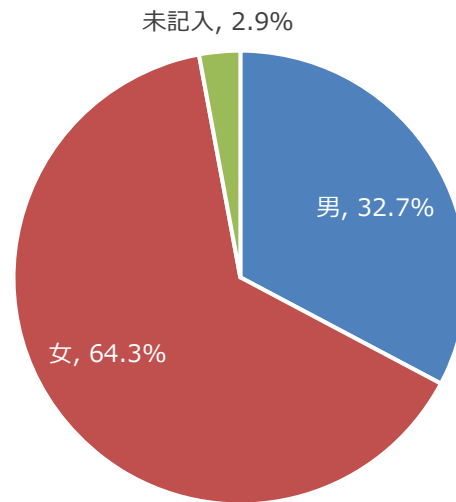
## バイヤー用アンケート

### 性別

#### ■性別

回答	件数	構成比
男	56	32.7%
女	110	64.3%
未記入	5	2.9%
計	171	100.0%

fig.性別



・女性の回答が64.3%を占める。

⇒回答は、女性の回答が多く反映される。

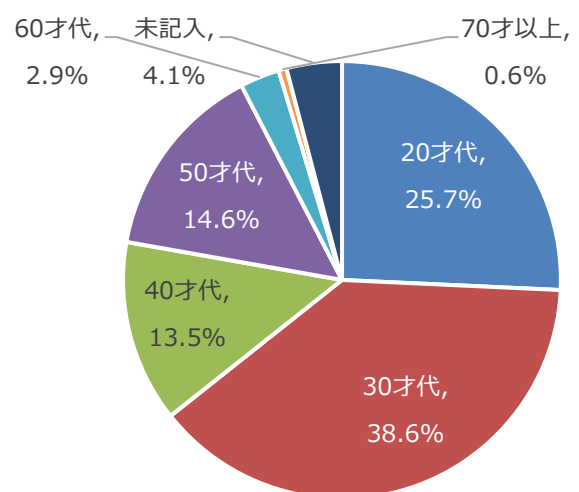
## バイヤー用アンケート

### 年齢

#### ■年齢

回答	件数	構成比
20才代	44	25.7%
30才代	66	38.6%
40才代	23	13.5%
50才代	25	14.6%
60才代	5	2.9%
70才以上	1	0.6%
未記入	7	4.1%
計	171	100.0%

fig.年齢



・30代が38.6%、20代が25.7%と若い層が多くなっている。

⇒30代以下の若い年代が回答のコアになっている。

# バイヤー用アンケート 職業

## ■職業

回答	件数
CA、キャビンアテンダント	1
IT	1
I T・エンジニア・技術師	1
アパレル	2
アルバイト	1
カメラマン	1
コーヒーバリスタ	3
コンサルタント	1
コンサルタント・投資顧問	1
デザイナー	2
ビジネス	2
ビジネス・商業（商人）	8
フリーランサー	2
マーケティング	3
メディア	1
ワイン関係・お酒	1
衣類販売	1
医者	2
学生	3
看護師	2
管理職	8
観光者	1
教師	1
教授・教師	2
金融銀行会計etc	3
経営者・管理職	2
公務員	1
公務員・移民局	5
財務関係	1
仕入	3
仕入・バイヤー	4
事務	5
事務・OL・人事	1
自由職業（フリーランサー）	1
主婦	3
僧侶	2
退職	4
茶関係	11
茶関係（茶芸師）	13
茶店・茶ビジネス（茶芸師）	1
通訳	2
電気・通信業界	1
販売	2
販売・営業・小売り	12
美容師	1
品質管理・製造	1
物流	2
物流・貿易	3
宝石販売	1
貿易	4
無職	1
輸入輸出	1
未記入	29
計	171

## バイヤー用アンケート

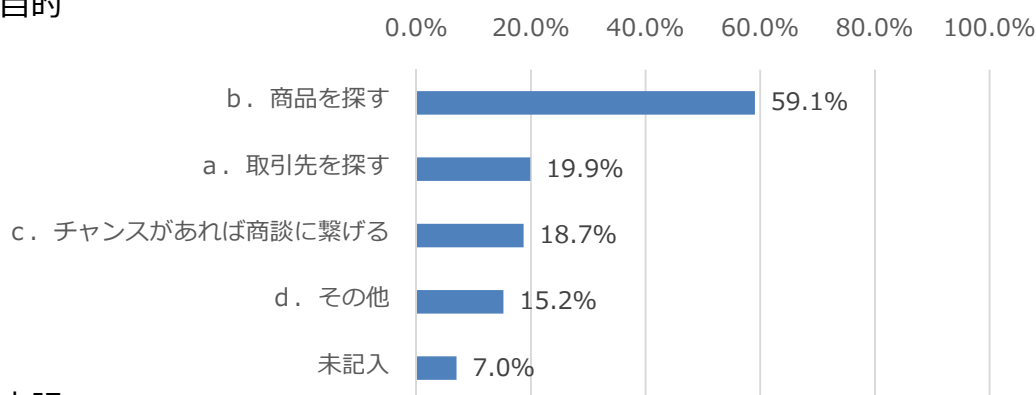
### 1. H.K Tea Fair 2015来場目的（複数回答可）

#### ■来場目的

回答	件数	構成比
b. 商品を探す	101	59.1%
a. 取引先を探す	34	19.9%
c. チャンスがあれば商談に繋げる	32	18.7%
d. その他	26	15.2%
未記入	12	7.0%
回答者数	171	100.0%

※構成比の分母は回答者数

fig.来場目的



#### ■その他 内訳

回答	件数
茶文化を知るため	4
試飲	3
お茶が好き	2
TeaExpo スタッフ	1
学ぶ	1
記事掲載	1
貴州省のお茶を宣伝のため	1
金茶王コンテスト参加	1
日本茶道を学ぶ	1
品質管理の勉強	1
未記入	4
不明（資料無し）	6
計	26

- ・英語版において、来場者目的で最も多いのは「商品を探す」で59.1%となっている。
- ・次に多いのは、「取引先を探す」で19.9%、次いで「チャンスがあれば商談に繋げる」の18.7%となっている。
- ・その他の内訳としては、「未記入」「不明」以外では「茶文化を知るため」や「試飲」が多くなっている。

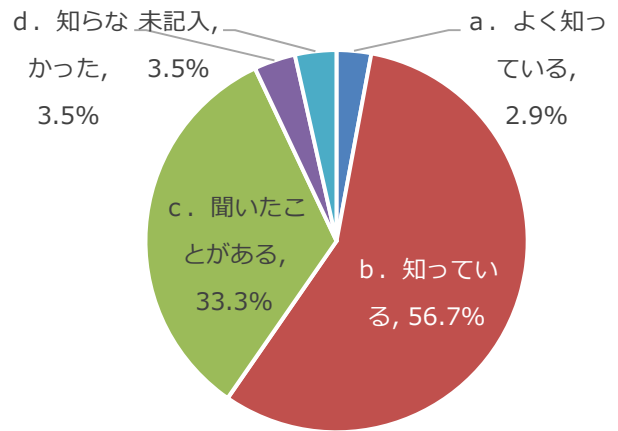
⇒6割近くが「商品を探す」目的で来場している。

バイヤー用アンケート  
2. 日本茶を知っていますか？

■日本茶認知度

回答	件数	構成比
a. よく知っている	5	2.9%
b. 知っている	97	56.7%
c. 聞いたことがある	57	33.3%
d. 知らなかった	6	3.5%
未記入	6	3.5%
計	171	100.0%

fig.日本茶認知度



- ・日本茶を知っている人は、「良く知っている」2.9%、「知っている」56.7%で両者を合わせると59.6%に上る。
- ・「知っている」と答えなかった人でも「聞いたことがある」は33.3%で「知らなかった」は3.5%にとどまる。

⇒「知らなかった」人はほとんどいない程、バイヤー回答者の中での日本茶の知名度は高い。

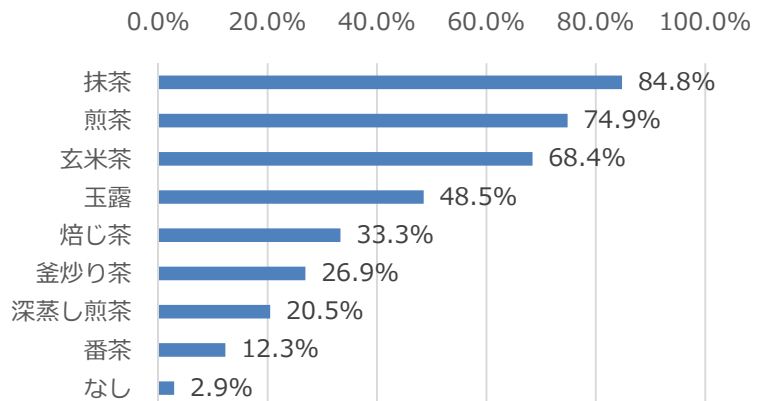
バイヤー用アンケート

3. 知っている日本茶はどれですか？（複数回答可）

■知っている日本茶

回答	件数	構成比
抹茶	145	84.8%
煎茶	128	74.9%
玄米茶	117	68.4%
玉露	83	48.5%
焙じ茶	57	33.3%
釜炒り茶	46	26.9%
深蒸し煎茶	35	20.5%
番茶	21	12.3%
なし	5	2.9%
回答者数	171	100.0%

fig.知っている日本茶



※構成比の分母は回答者数

- ・最も知られているのは「抹茶」で84.8%が知っていると回答している。
- ・次いで知っている回答が多いのは「煎茶」で74.9%、「玄米茶」で68.4%でいずれも過半数の認知度がある。
- ・「玉露」は半数を少し欠ける48.5%、「焙じ茶」で33.3%、「釜炒り茶」「深蒸し煎茶」「番茶」は、3割以下の認知度となっている。

⇒最も認知度が高いのは「抹茶」。今回セミナー実施の「煎茶」は7割強の認知度があるが、「玉露」は5割弱、「深蒸し煎茶」2割程度の認知度となっている。

## バイヤー用アンケート

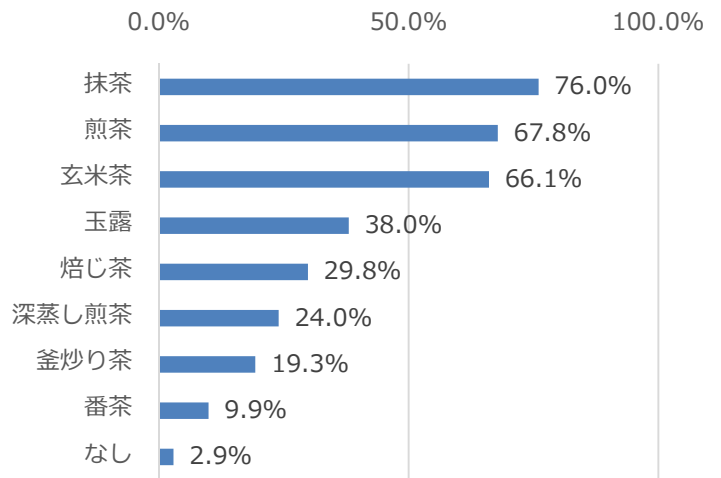
### 4. 飲んだことがある日本茶はどれですか？（複数回答可）

#### ■ 飲んだことのある日本茶

回答	件数	構成比
抹茶	130	76.0%
煎茶	116	67.8%
玄米茶	113	66.1%
玉露	65	38.0%
焙じ茶	51	29.8%
深蒸し煎茶	41	24.0%
釜炒り茶	33	19.3%
番茶	17	9.9%
なし	5	2.9%
回答者数	171	100.0%

※構成比の分母は回答者数

fig.飲んだことのある日本茶



- ・Q3の「知っているお茶」とほぼ同様の順位傾向となっている。
- ・「抹茶」の飲用経験が高く、経験者は76.0%に上る。
- ・次いで「煎茶」「玄米茶」が67.8%、66.1%とつづく。
- ・「玉露」は38.0%で飲用経験者割合は4割を切る。「焙じ茶」「深蒸し煎茶」「釜炒り茶」「番茶」は経験者割合が少ない傾向にある。

⇒飲用経験は、茶種別の認知度と同傾向。

## バイヤー用アンケート

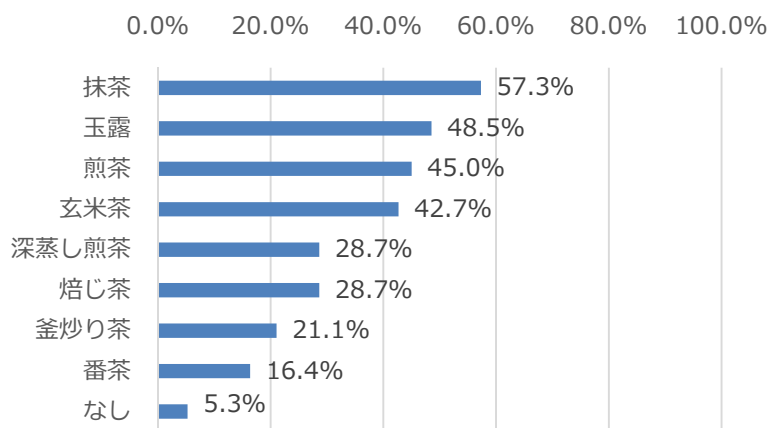
### 5. 関心のある日本茶はどれですか？（複数回答可）

#### ■ 関心のある日本茶

回答	件数	構成比
抹茶	98	57.3%
玉露	83	48.5%
煎茶	77	45.0%
玄米茶	73	42.7%
深蒸し煎茶	49	28.7%
焙じ茶	49	28.7%
釜炒り茶	36	21.1%
番茶	28	16.4%
なし	9	5.3%
回答者数	171	100.0%

※構成比の分母は回答者数

fig.関心のある日本茶



- ・Q3の「知っているお茶」、Q4「飲んだことのある日本茶」でも一番スコアの高かった「抹茶」が当設問でも一番スコアが高く、57.3%の人が関心あると回答している。
- ・次いで関心があるのは「玉露」で、「玉露」は提示した8種類のお茶の種類中、Q3の「知っているお茶」では4位だったが、「関心あるお茶」では2位（48.5%）となっている。
- ・また「深蒸し煎茶」も「知っているお茶」では7位であったが「関心あるお茶」では5位に上昇している。

⇒「抹茶」「玉露」「煎茶」「玄米茶」等が関心ある割合が高い傾向にある。

⇒「玉露」「深蒸し煎茶」は、他の茶種に比べて、知らないけれども興味を持たれている傾向がうかがえる。



## バイヤー用アンケート

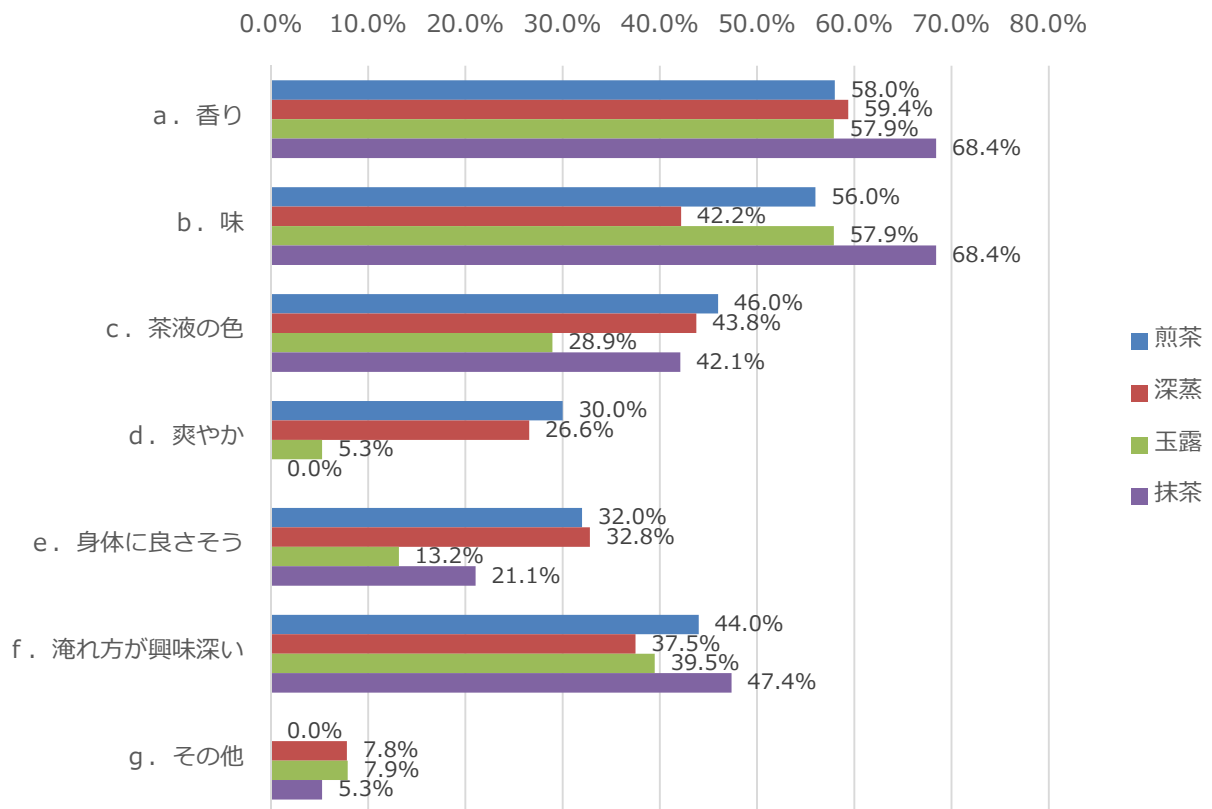
### ★1. 日本茶を飲んで良かった点（複数回答可）

#### ■ 試飲したお茶の良い点

回答	煎茶		深蒸		玉露		抹茶	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
a. 香り	29	58.0%	38	59.4%	22	57.9%	13	68.4%
b. 味	28	56.0%	27	42.2%	22	57.9%	13	68.4%
c. 茶液の色	23	46.0%	28	43.8%	11	28.9%	8	42.1%
d. 爽やか	15	30.0%	17	26.6%	2	5.3%	0	0.0%
e. 身体に良さそう	16	32.0%	21	32.8%	5	13.2%	4	21.1%
f. 淹れ方が興味深い	22	44.0%	24	37.5%	15	39.5%	9	47.4%
g. その他	0	0.0%	5	7.8%	3	7.9%	1	5.3%
未記入	1	2.0%	1	1.6%	0	0.0%	0	0.0%
回答者数	50	100.0%	64	100.0%	38	100.0%	19	100.0%

※構成比の分母は回答者数

fig. 試飲したお茶の良い点



## ■その他 内訳

回答	件数
後味が良い、甘味ある	1
淹れるための準備過程	1
気品	1
個性を感じるお茶でした	1
禅定を感じる	1
食べられる点	2
茶の葉を食べて美味しかった	1
日本茶文化	1
計	9

※その他内訳は茶種ごとの分類不可（RAWデータがないため）

- ・試飲したお茶の良い点は、茶種によって傾向が異なる。
- ・「煎茶」は「香り」「味」は4茶種の中では平均的だが、「茶液の色」「身体に良さそう」「爽やか」で他の茶種よりもスコアが高い。
- ・「深蒸」はほぼ「煎茶」と同傾向だが、「味」のスコアが低く「身体に良さそう」のスコアが高くなっている。
- ・「玉露」は「香り」や「味」は平均的だが、「茶液の色」「身体に良さそう」「爽やか」のスコアが低い。
- ・「抹茶」は「香り」と「味」「淹れ方が興味深い」で他の茶種よりもスコアが高く、「爽やか」でスコアが低くなっている。

## バイヤー用アンケート

### ★2. 日本茶を飲んで悪かった点（複数回答可）

#### ■ 試飲したお茶の悪い点

回答	煎茶		深蒸		玉露		抹茶	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
a. 青臭い	3	6.0%	9	14.1%	3	7.9%	2	10.5%
b. 苦味・渋味が強い	16	32.0%	8	12.5%	3	7.9%	3	15.8%
c. アミノ酸の味	3	6.0%	1	1.6%	8	21.1%	2	10.5%
d. 淹れ方が面倒	6	12.0%	2	3.1%	4	10.5%	3	15.8%
e. その他	10	20.0%	19	29.7%	16	42.1%	5	26.3%
未記入	15	30.0%	26	40.6%	5	13.2%	4	21.1%
回答者数	50	100.0%	64	100.0%	38	100.0%	19	100.0%

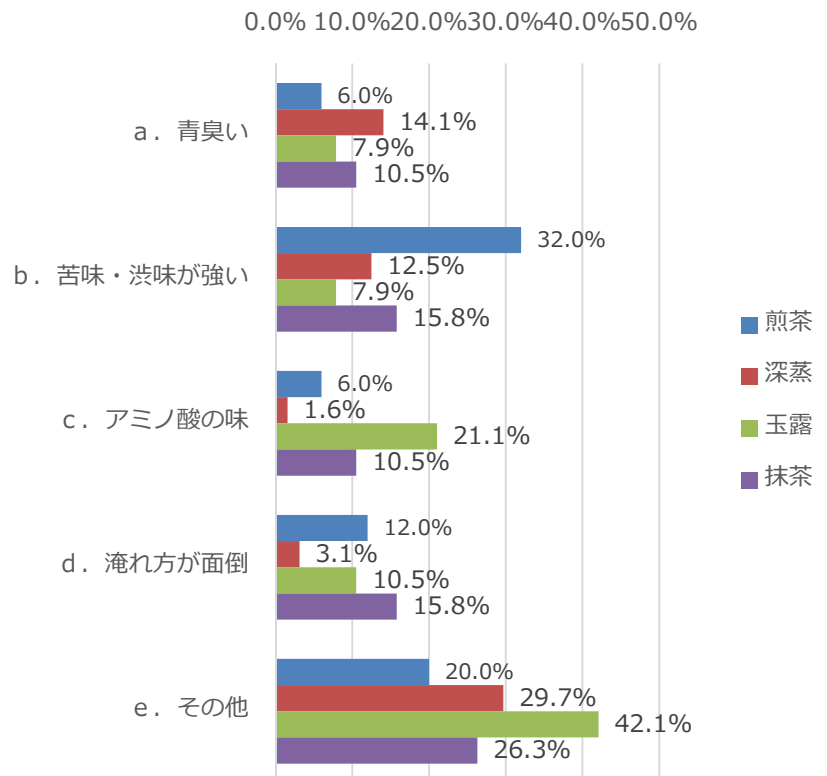
※構成比の分母は回答者数

fig. 試飲したお茶の良い点

#### ■ その他 内訳

回答	件数
味が濃い。個性がある。 中国茶との違いははっきり している	1
温度が低すぎる	1
カフェイン	1
新鮮だがなれない	1
水液に茶の粉がある	1
飲みすぎると気持ちが悪く なる	1
待ち時間が長すぎた	1
水液が濁っている	1
冷茶方式好きじゃない	1
悪い所がない	40
味が濃い	1
未記入	1
計	51

※その他内訳は茶種ごとの分類不可  
(RAWデータがないため)



- ・試飲したお茶の悪い点も、茶種によって傾向が異なる。
- ・「煎茶」は「苦味・渋み」のスコアが高い。
- ・「深蒸」は「青臭い」「苦味・渋み」のスコアが同程度に高い。
- ・「玉露」は「アミノ酸の味」のスコアが高い。
- ・「抹茶」は「苦味・渋み」「淹れ方が面倒」のスコアが同程度に高い。
- ・なお「その他」の内訳としては、「悪い所がない」が多く挙がっている。

## バイヤー用アンケート

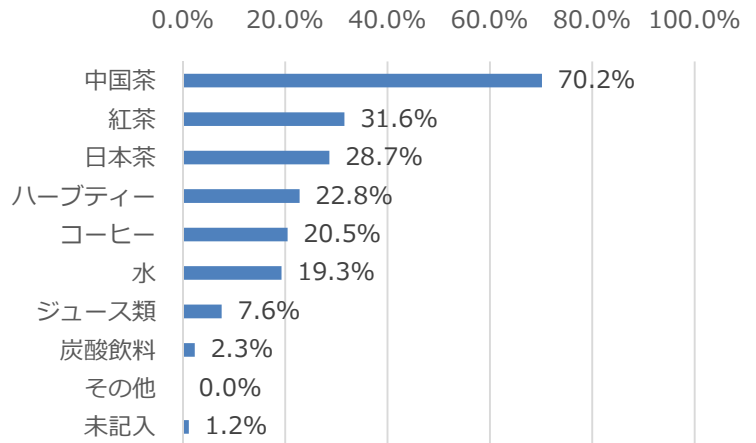
### ★3. いつも飲んでいる飲料は何ですか？（複数回答可）

#### ■いつも飲む飲料

回答	件数	構成比
中国茶	120	70.2%
紅茶	54	31.6%
日本茶	49	28.7%
ハーブティー	39	22.8%
コーヒー	35	20.5%
水	33	19.3%
ジュース類	13	7.6%
炭酸飲料	4	2.3%
その他	0	0.0%
未記入	2	1.2%
回答者数	171	100.0%

※構成比の分母は回答者数

fig.いつも飲むお茶



#### ■中国茶 内訳

回答	件数	構成比
その他の中国茶	49	40.8%
ウーロン（鉄観音・岩茶）	31	25.8%
黒茶（プーアル）	27	22.5%
龍井中国緑茶	15	12.5%
白茶	5	4.2%
ジャスミン	4	3.3%
中国茶回答者数	120	100.0%

#### ■その他 内訳

回答	件数
対象なし	0

- ・いつも飲むお茶では、「中国茶」が70.2%で際立って多い。
- ・次いで「紅茶」と「日本茶」が31.6%、28.7%と3割前後であり、続いて「ハーブティ」「コーヒー」「水」が20%前後と並んでいる。
- ・ジュース類や炭酸飲料は10%以下と少ない。
- ・中国茶の内訳としては、「その他の中国茶」が最も多く、次いで「ウーロン茶」「黒茶」となっている。

⇒中国籍の回答者が多いためか「中国茶」が多くなっている。  
⇒「日本茶」は「紅茶」に次ぐ割合の人が常飲している。

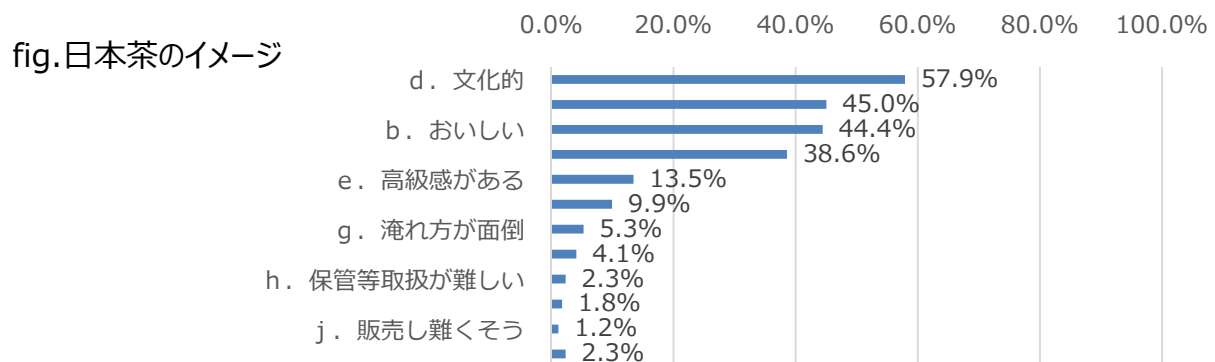
## バイヤー用アンケート

### ★4. 日本茶に対するイメージは何ですか？（複数回答可）

#### ■日本茶のイメージ

回答	件数	構成比
d. 文化的	99	57.9%
a. 安全・安心	77	45.0%
b. おいしい	76	44.4%
c. 健康的	66	38.6%
e. 高級感がある	23	13.5%
f. 高価	17	9.9%
g. 淹れ方が面倒	9	5.3%
k. その他	7	4.1%
h. 保管等取扱が難しい	4	2.3%
i. 販売し易そう	3	1.8%
j. 販売し難くそう	2	1.2%
未記入	4	2.3%
回答者数	171	100.0%

※構成比の分母は回答者数



#### ■その他 内訳

回答	件数
面白い	1
細心な準備と洗練されている感じ	1
静かに美しい	1
禅、スローダウンマイライフ	1
包装が良い	1
リラックス感がある	1
不明（資料無し）	1
計	7

- ・日本茶のイメージは「文化的」が最も多く57.9%、次いで「安全・安心」が45.0%、「おいしい」が44.4%、「健康的」が38.6%となっている。
- ・それ以外の選択肢は15%以下と少なくなっている。

⇒「文化的」「安全・安心」「おいしい」「健康的」等のポジティブなイメージの割合が高く、「面倒」「高価」等のネガティブなイメージは1割以下にとどまっている。

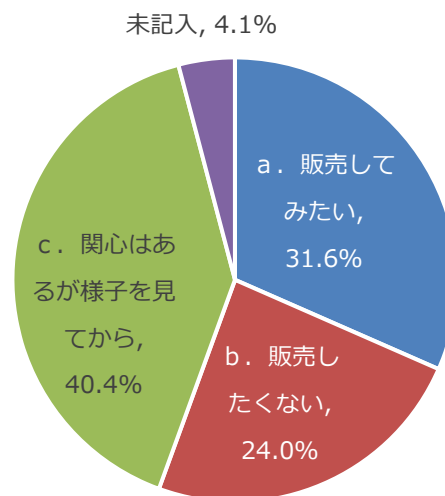
## バイヤー用アンケート

### ★5. 日本茶を販売してみたいですか？

#### ■ 日本茶販売への関心

回答	件数	構成比
a. 販売してみたい	54	31.6%
b. 販売したくない	41	24.0%
c. 関心はあるが様子を見てから	69	40.4%
未記入	7	4.1%
計	171	100.0%

fig.日本茶販売への関心



・「販売してみたい」が31.6%、「販売したくない」が24.0%、「関心はあるが様子を見てから」が40.4%であり、「販売したくないより」は「販売してみたい」の割合が高いが、「様子見」の割合が一番高くなっている。

⇒「販売してみたい」は3割強となっている。

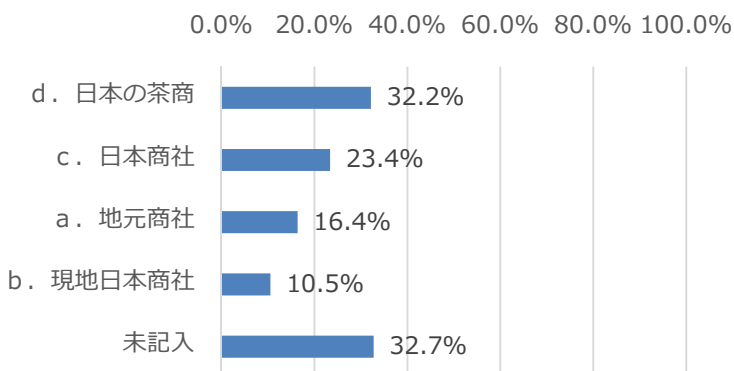
## バイヤー用アンケート

### ★6. 日本茶を取扱う場合、予定される仕入れ先はどこですか？（複数回答可）

#### ■ 日本茶仕入れ先

回答	件数	構成比
d. 日本の茶商	55	32.2%
c. 日本商社	40	23.4%
a. 地元商社	28	16.4%
b. 現地日本商社	18	10.5%
未記入	56	32.7%
回答者数	171	100.0%

fig.日本茶仕入れ先



・日本茶の仕入れ先は「日本の茶商」が最も多く32.2%、次いで「日本商社」が23.4%、「地元商社」が16.4%、最も少ないのが「現地日本商社」で10.5%となっている。

⇒地元や現地ではなく、日本にある茶商や商社を仕入れ先とする回答が多くなっている。

# バイヤー用アンケート

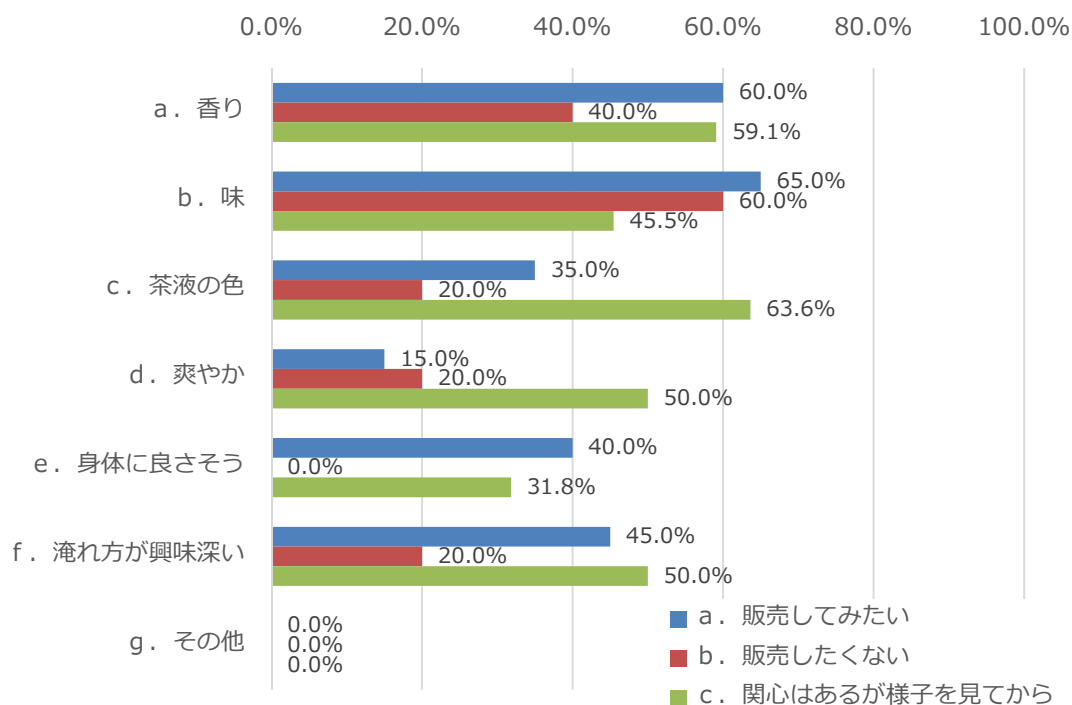
## クロス集計「煎茶」

### ■ 販売への関心×良い点（煎茶）

		販売への関心							
		a. 販売してみたい		b. 販売したくない		c. 関心はあるが様子を見てから		未記入	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
良い点	a. 香り	12	60.0%	2	40.0%	13	59.1%	2	66.7%
	b. 味	13	65.0%	3	60.0%	10	45.5%	2	66.7%
	c. 茶液の色	7	35.0%	1	20.0%	14	63.6%	1	33.3%
	d. 爽やか	3	15.0%	1	20.0%	11	50.0%	0	0.0%
	e. 身体に良さそう	8	40.0%	0	0.0%	7	31.8%	1	33.3%
	f. 淹れ方が興味深い	9	45.0%	1	20.0%	11	50.0%	1	33.3%
	g. その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	33.3%
	煎茶回答者数	20	100.0%	5	100.0%	22	100.0%	3	100.0%

※構成比の分母は煎茶回答者数

fig.販売への関心×良い点（煎茶）

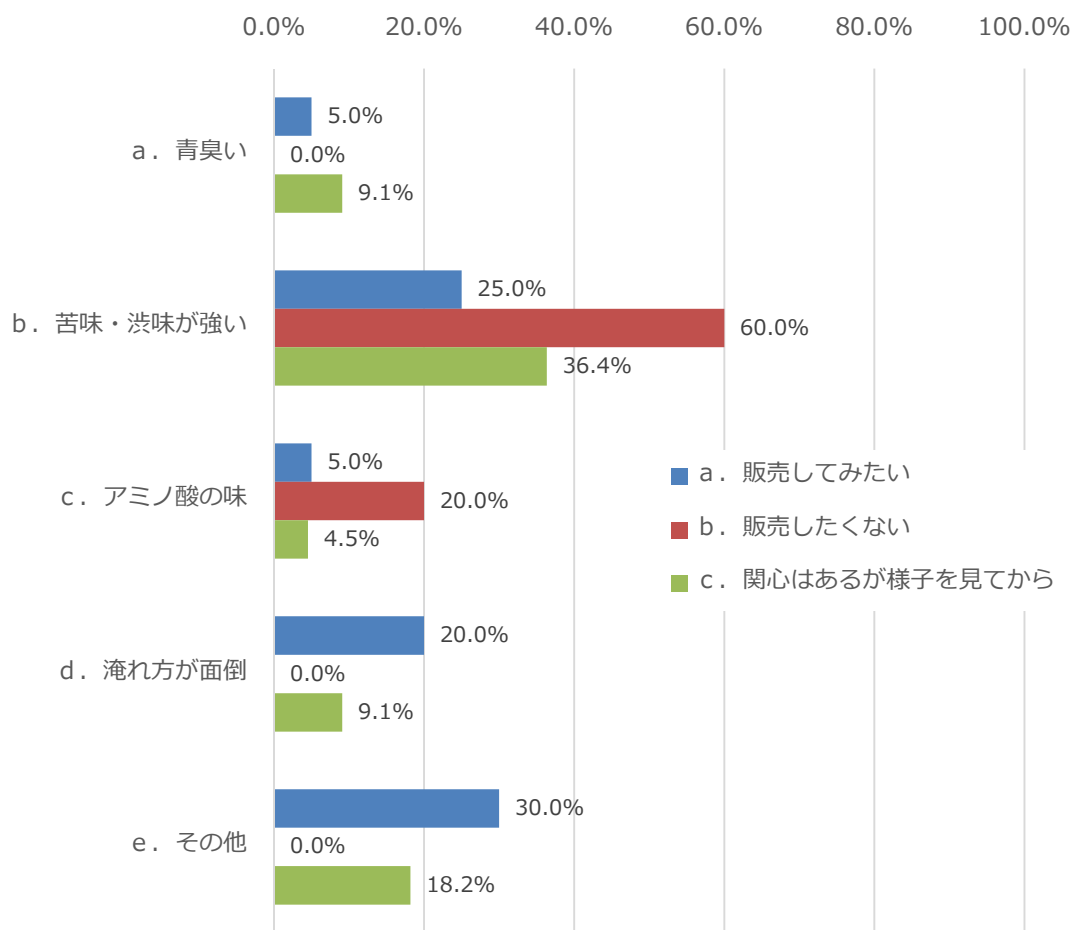


(サンプルサイズが小さいため、以下参考)

- ・「試飲したお茶の良い点」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「味」と「香り」のほか「淹れ方が興味深い」「身体に良さそう」でスコアが高くなっている。
- ・「販売したくない」でも「味」のスコアは高いが、それ以外の項目のスコアはすべて20%以下で高いものがない。

⇒「販売したい」人は「味」と「香り」を評価している。

fig.販売への関心×悪い点（煎茶）



(サンプルサイズが小さいため、以下参考)

- ・「試飲したお茶の悪い点」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人では「その他」を除くと「苦味・渋味が強い」のスコアが最も高くなっているが、そのスコアは25%にとどまる。
- ・「販売したくない」人でも、「販売してみたい」と同様に「苦味・渋味が強い」が最も高いが、スコアは60%にも上る。

⇒「販売したくない」人は「苦味・渋味が強い」と評価している傾向がみられる。

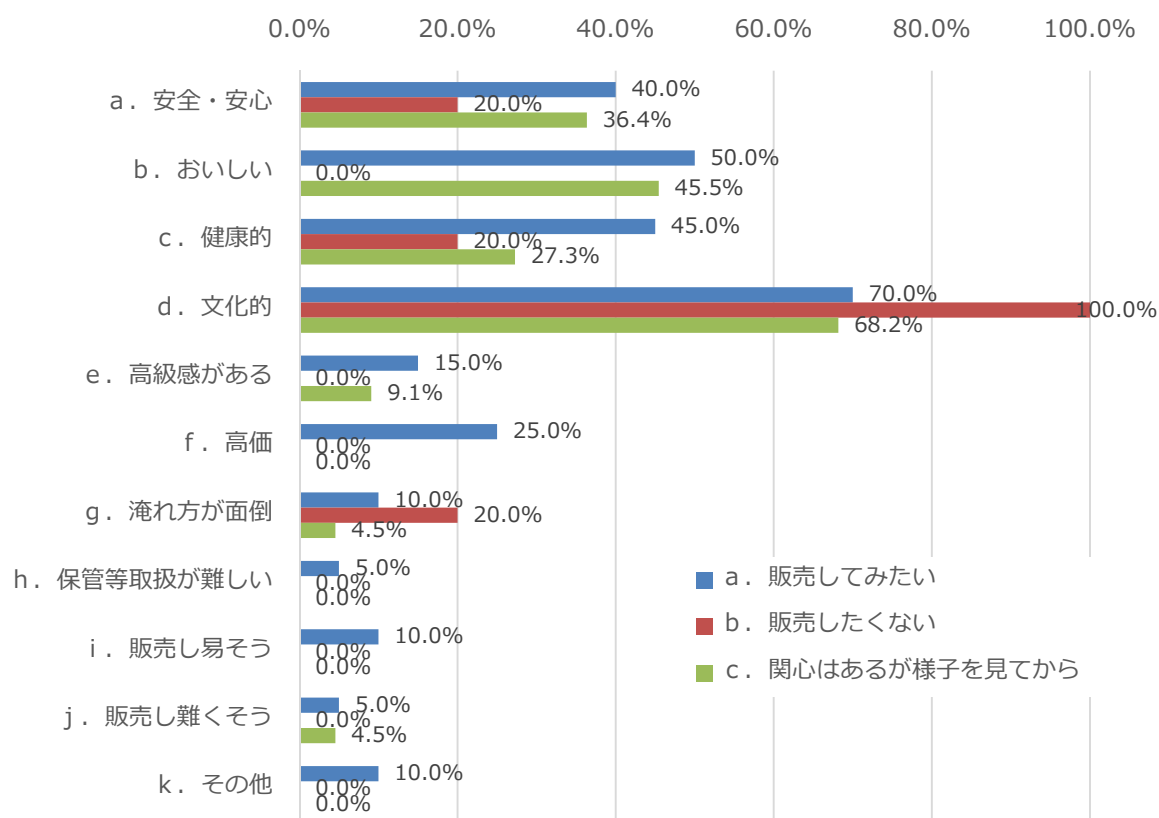


## ■販売への関心×イメージ（煎茶）

		販売への関心							
		a. 販売してみたい		b. 販売したくない		c. 関心はあるが様子を見てから		未記入	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
イメージ	a. 安全・安心	8	40.0%	1	20.0%	8	36.4%	0	0.0%
	b. おいしい	10	50.0%	0	0.0%	10	45.5%	1	33.3%
	c. 健康的	9	45.0%	1	20.0%	6	27.3%	0	0.0%
	d. 文化的	14	70.0%	5	100.0%	15	68.2%	0	0.0%
	e. 高級感がある	3	15.0%	0	0.0%	2	9.1%	0	0.0%
	f. 高価	5	25.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	g. 淹れ方が面倒	2	10.0%	1	20.0%	1	4.5%	0	0.0%
	h. 保管等取扱が難しい	1	5.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	i. 販売し易そう	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	j. 販売し難くそう	1	5.0%	0	0.0%	1	4.5%	0	0.0%
	k. その他	2	10.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	2	66.7%
	煎茶回答者数	20	100.0%	5	100.0%	22	100.0%	3	100.0%

※構成比の分母は煎茶回答者数

fig.販売への関心×イメージ（煎茶）



（サンプルサイズが小さいため、以下参考）

- ・「日本茶のイメージ」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「文化的」「おいしい」「健康的」「安心・安全」等でスコアが高くなっている。
- ・「販売したくない」人では、「文化的」以外のスコアが著しく低い。特に「販売したい」人の5割が評価している「おいしい」は0%となっている。

⇒「販売している」人と「販売していない」人では「おいしい」のスコア差が大きい。

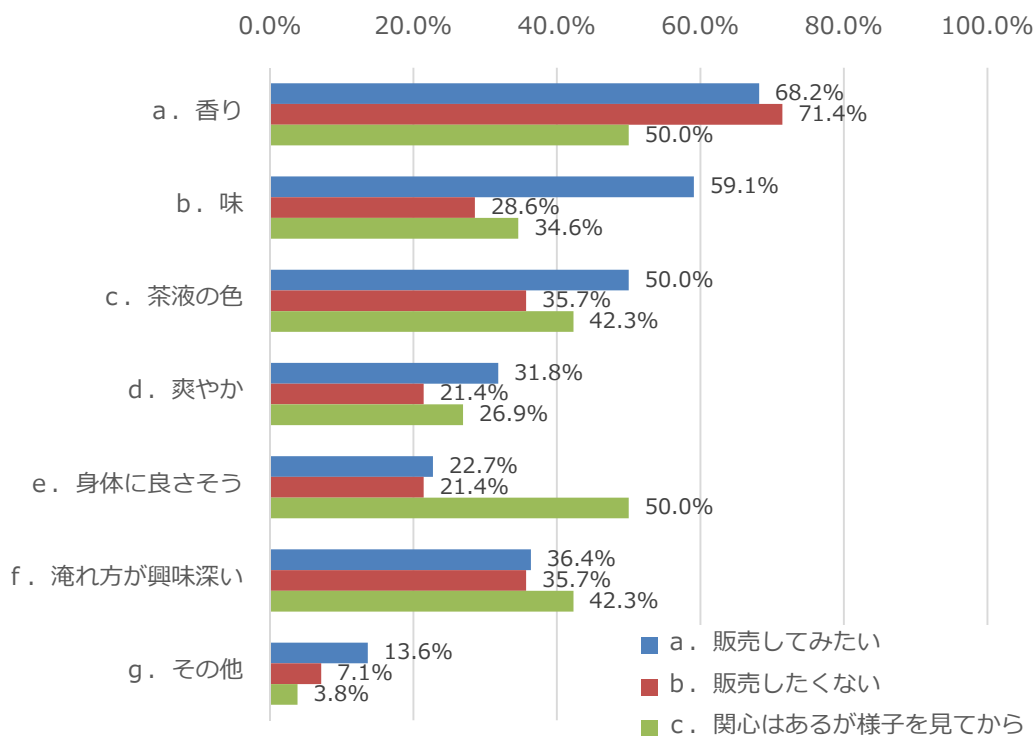
# バイヤー用アンケート クロス集計「深蒸し煎茶」

## ■ 販売への関心×良い点（深蒸し煎茶）

		販売への関心							
		a. 販売してみたい		b. 販売したくない		c. 関心はあるが様子を見てから		未記入	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
良い点	a. 香り	15	68.2%	10	71.4%	13	50.0%	0	0.0%
	b. 味	13	59.1%	4	28.6%	9	34.6%	1	50.0%
	c. 茶液の色	11	50.0%	5	35.7%	11	42.3%	1	50.0%
	d. 爽やか	7	31.8%	3	21.4%	7	26.9%	0	0.0%
	e. 身体に良さそう	5	22.7%	3	21.4%	13	50.0%	0	0.0%
	f. 淹れ方が興味深い	8	36.4%	5	35.7%	11	42.3%	0	0.0%
	g. その他	3	13.6%	1	7.1%	1	3.8%	0	0.0%
	未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	50.0%
深蒸し回答者数		22	100.0%	14	100.0%	26	100.0%	2	100.0%

※構成比の分母は深蒸し回答者数

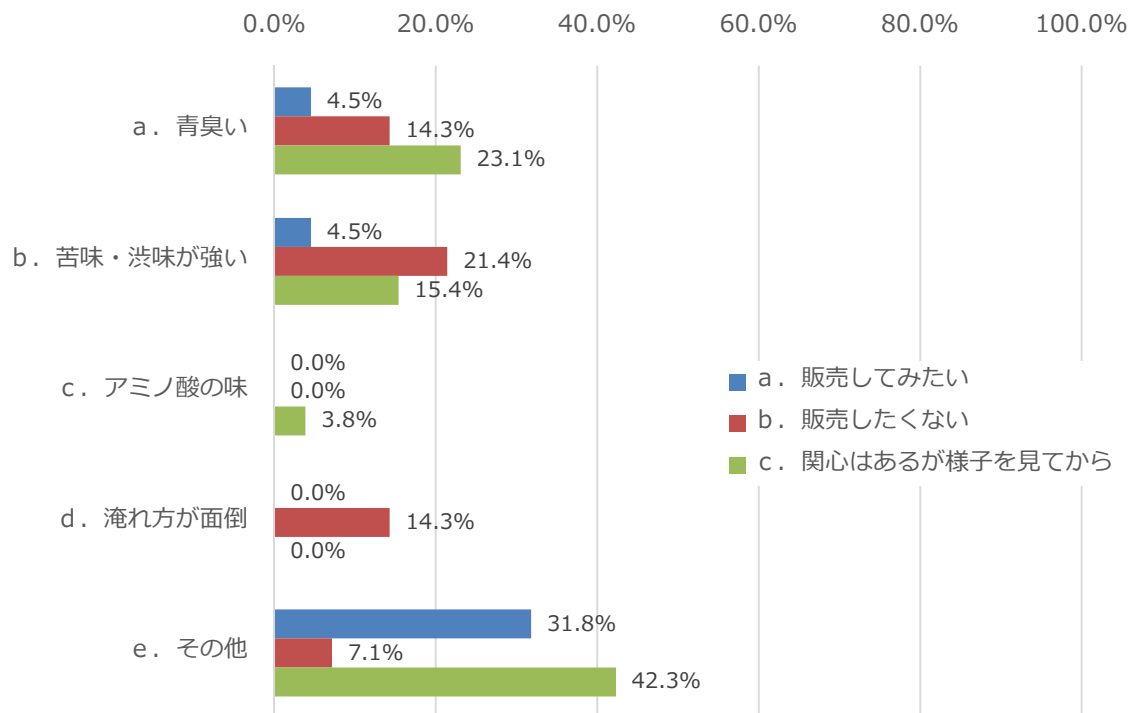
fig.販売への関心×良い点（深蒸し煎茶）



- ・「試飲したお茶の良い点」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「香り」のほか「味」と「茶液の色」のスコアが高い。
- ・「販売したくない」人でも「香り」のスコアは高いが、それ以外の項目のスコアはすべて4割以下で高いものがない。

⇒「販売してみたい」人は、「香り」「味」「茶液の色」を評価している。

fig.販売への関心×悪い点（深蒸し煎茶）



- ・「試飲したお茶の悪い点」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「その他」を除くといずれの項目も4.5%以下と少なく、問題点を感じていない傾向が伺われる（「その他」の内訳も「悪い所がない」が多数の可能性）。
- ・「販売したくない」人では、「苦味・渋味が強い」のほか「青臭い」「淹れ方が面倒」でもスコアが高くなっている。

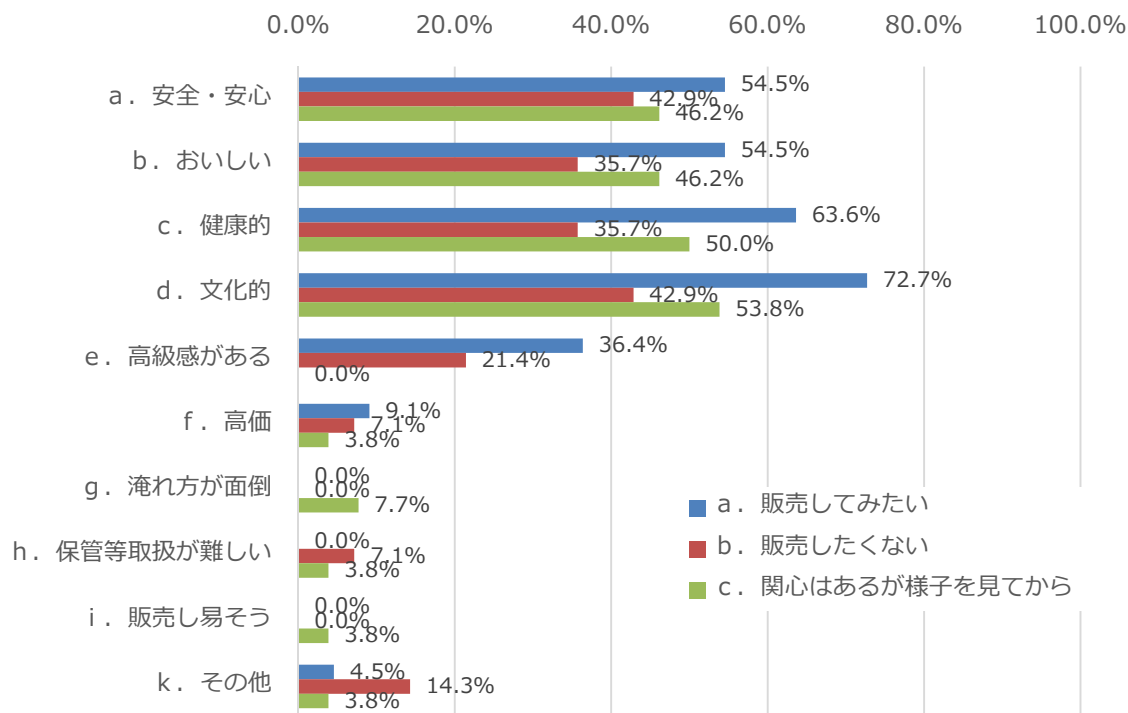
⇒「販売したくない」人でも、総じて悪い点をつける人は少ない。

## ■販売への関心×イメージ（深蒸し煎茶）

		販売への関心							
		a. 販売してみたい		b. 販売したくない		c. 関心はあるが様子を見てから		未記入	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
イメージ	a. 安全・安心	12	54.5%	6	42.9%	12	46.2%	1	50.0%
	b. おいしい	12	54.5%	5	35.7%	12	46.2%	0	0.0%
	c. 健康的	14	63.6%	5	35.7%	13	50.0%	0	0.0%
	d. 文化的	16	72.7%	6	42.9%	14	53.8%	0	0.0%
	e. 高級感がある	8	36.4%	3	21.4%	0	0.0%	0	0.0%
	f. 高価	2	9.1%	1	7.1%	1	3.8%	1	50.0%
	g. 淹れ方が面倒	0	0.0%	0	0.0%	2	7.7%	0	0.0%
	h. 保管等取扱が難しい	0	0.0%	1	7.1%	1	3.8%	0	0.0%
	i. 販売し易そう	0	0.0%	0	0.0%	1	3.8%	0	0.0%
	j. 販売し難くそう	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	k. その他	1	4.5%	2	14.3%	1	3.8%	0	0.0%
	未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	深蒸回答者数	22	100.0%	14	100.0%	26	100.0%	2	100.0%

※構成比の分母は深蒸回答者数

fig.販売への関心×イメージ（深蒸し煎茶）



※件数が0の「i 販売やすそう 販売しやすそう」を除く

- ・「日本茶のイメージ」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「販売したくない」人に比べて「文化的」「健康的」「安心・安全」「おいしい」等のプラスイメージのスコアが全体的に高くなっている。
- ・特にその差は「文化的」「健康的」で大きくなっている。

⇒「販売したい」人と「販売したくない」人で大きな傾向差はみられない。

# バイヤー用アンケート

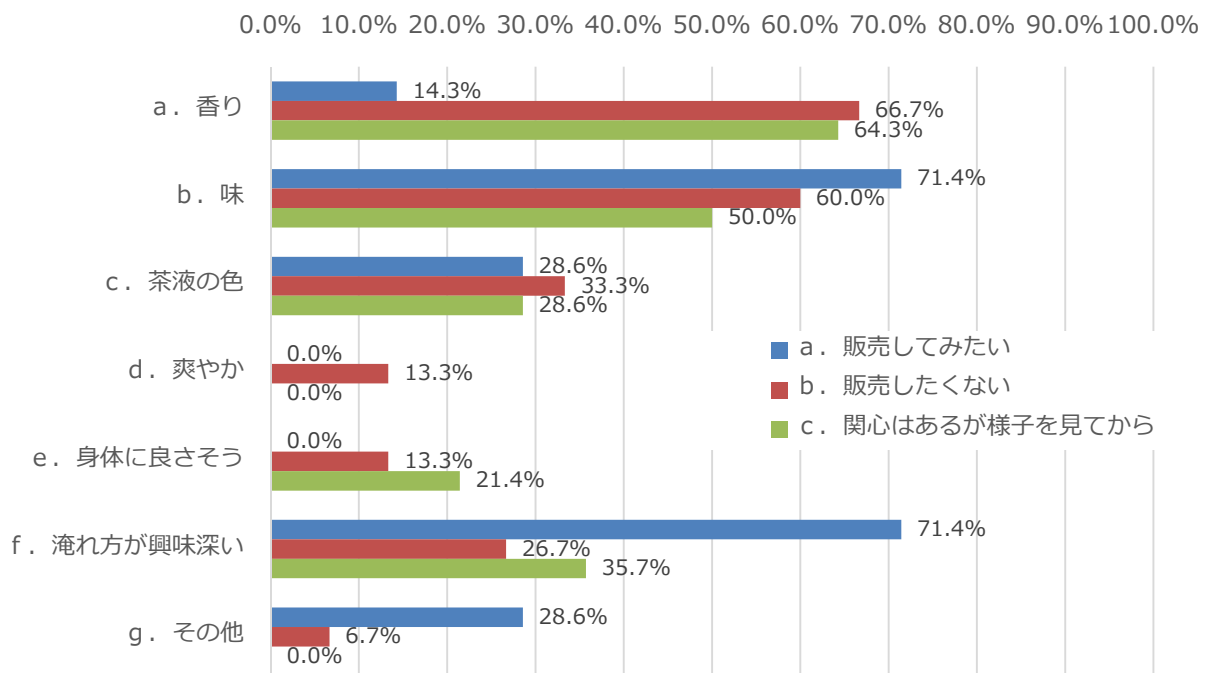
## クロス集計「玉露」

### ■販売への関心×良い点（玉露）

		販売への関心							
		a. 販売してみたい		b. 販売したくない		c. 関心はあるが様子を見てから		未記入	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
良い点	a. 香り	1	14.3%	10	66.7%	9	64.3%	2	100.0%
	b. 味	5	71.4%	9	60.0%	7	50.0%	1	50.0%
	c. 茶液の色	2	28.6%	5	33.3%	4	28.6%	0	0.0%
	d. 爽やか	0	0.0%	2	13.3%	0	0.0%	0	0.0%
	e. 身体に良さそう	0	0.0%	2	13.3%	3	21.4%	0	0.0%
	f. 淹れ方が興味深い	5	71.4%	4	26.7%	5	35.7%	1	50.0%
	g. その他	2	28.6%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%
	未記入	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	玉露回答者数	7	100.0%	15	100.0%	14	100.0%	2	100.0%

※構成比の分母は玉露回答者数

fig.販売への関心×良い点（玉露）



(サンプルサイズが小さいため、以下参考)

- ・「試飲したお茶の良い点」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「味」と「淹れ方が興味深い」のスコアが高く、「香り」のスコアが低い。
- ・「販売したくない」人では、逆に「香り」のスコアが高く「淹れ方が興味深い」のスコアが低くなっている。

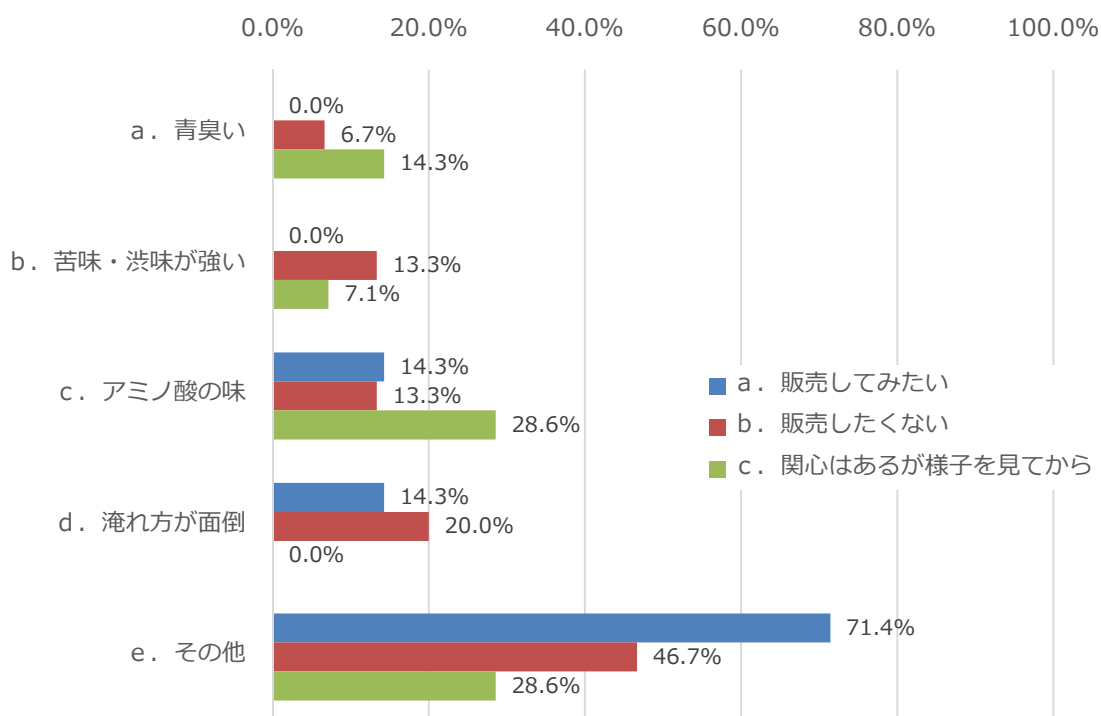
⇒「販売したい」人は、「味」と「淹れ方」を評価している。

## ■ 販売への関心×悪い点（玉露）

		販売への関心							
		a. 販売してみたい		b. 販売したくない		c. 関心はあるが様子を見てから		未記入	
		件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
悪い点	a. 青臭い	0	0.0%	1	6.7%	2	14.3%	0	0.0%
	b. 苦味・渋味が強い	0	0.0%	2	13.3%	1	7.1%	0	0.0%
	c. アミノ酸の味	1	14.3%	2	13.3%	4	28.6%	1	50.0%
	d. 淹れ方が面倒	1	14.3%	3	20.0%	0	0.0%	0	0.0%
	e. その他	5	71.4%	7	46.7%	4	28.6%	0	0.0%
	未記入	0	0.0%	1	6.7%	3	21.4%	1	50.0%
	玉露回答者数	7	100.0%	15	100.0%	14	100.0%	2	100.0%

※構成比の分母は玉露回答者数

fig.販売への関心×悪い点（玉露）



（サンプルサイズが小さいため、以下参考）

- ・「試飲したお茶の悪い点」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「その他」を除くと「アミノ酸の味」「淹れ方が面倒」で回答がみられるが、いずれも1割強程度と低くなっている。
- ・「販売したくない」では、「その他」を除くと、「淹れ方が面倒」のスコアが最も高いが、その値は2割に留まる。

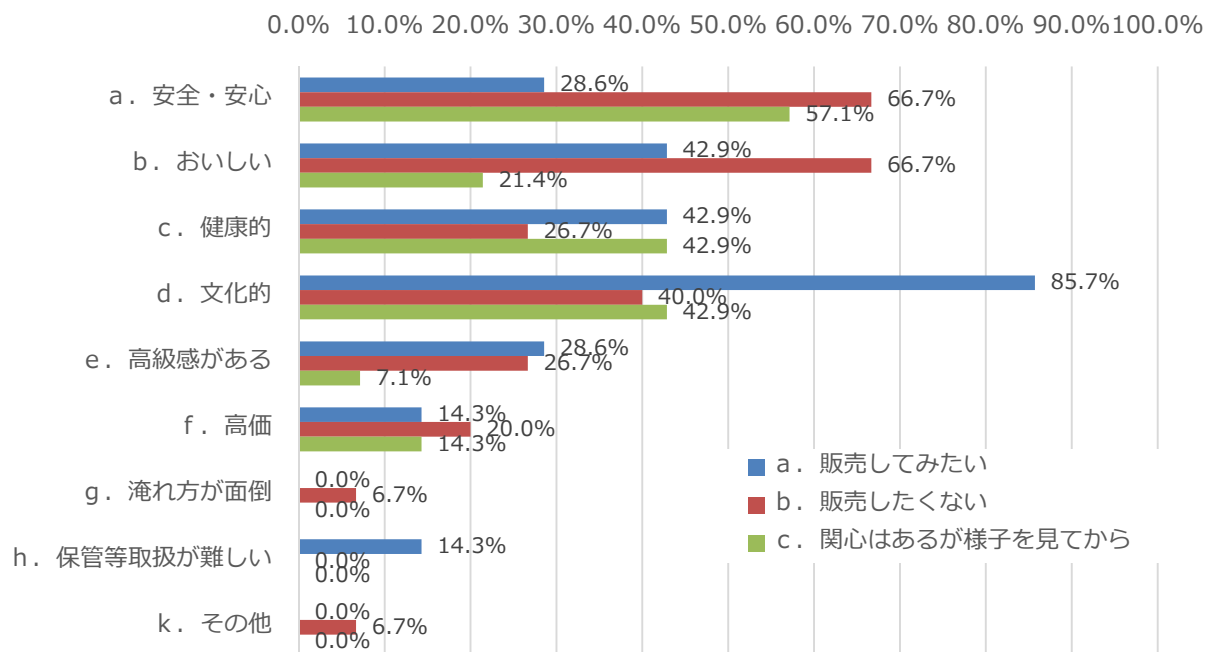
⇒「販売したくない」人でも、総じて悪い点をつける人は少ない。

## ■ 販売への関心×イメージ（玉露）

イメージ	販売への関心							
	a. 販売してみたい		b. 販売したくない		c. 関心はあるが様子を見てから		未記入	
	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比	件数	構成比
a. 安全・安心	2	28.6%	10	66.7%	8	57.1%	1	50.0%
b. おいしい	3	42.9%	10	66.7%	3	21.4%	0	0.0%
c. 健康的	3	42.9%	4	26.7%	6	42.9%	0	0.0%
d. 文化的	6	85.7%	6	40.0%	6	42.9%	0	0.0%
e. 高級感がある	2	28.6%	4	26.7%	1	7.1%	0	0.0%
f. 高価	1	14.3%	3	20.0%	2	14.3%	1	50.0%
g. 淹れ方が面倒	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%
h. 保管等取扱が難しい	1	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
i. 販売し易そう	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
j. 販売し難そう	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
k. その他	0	0.0%	1	6.7%	0	0.0%	0	0.0%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%
玉露回答者数	7	100.0%	15	100.0%	14	100.0%	2	100.0%

※構成比の分母は玉露回答者数

fig.販売への関心×イメージ（玉露）



※件数が0の「 i 販売しやすそう」「 j 販売し難そう」を除く

(サンプルサイズが小さいため、以下参考)

- ・「日本茶のイメージ」を「販売への関心」別にみると、「販売してみたい」人は「文化的」のスコアが高くなっている。
- ・「販売したくない」では、「安全・安心」「おいしい」のスコアが高くなっている。

⇒「販売したい」人は、お茶の淹れ方に興味を持ち、それを「文化的」と捉えて評価している可能性が考えられる。